

平成 28 年度 6 月補正予算（追加提案）のポイント

国の補正予算（第 1 号）で成立した熊本地震復旧等予備費のうち、第一陣として 5 月 31 日に閣議決定がなされたものに対応するための予算について、以下のとおり編成しました。

1 補正規模（一般会計）

	(百万円)	計 2,555.6 億円(過去最大の補正額)
現計予算額	747,813	県政史上初の一兆円超え
補正額(冒頭提案)	185,780	
補正額(追加提案)	69,782	
計(補正後予算額)	1,003,375	<補正額(追加提案)の財源内訳>
		国庫支出金 48,593
		県債 1,015
		一般財源 20,174

<参考：平成28年熊本地震関係予算>

4月補正予算	366.4億円(専決)
5月補正予算	171.1億円
5月補正予算	62.9億円(専決)
6月補正予算	1,393.7億円(冒頭)
6月補正予算	697.8億円(追加)
計	2,692.0億円

一般財源の内訳

基金繰入金	11,653
特別交付税	8,521

財政調整用4基金が
枯渇(県政史上初)

【参考 1】 財政調整用 4 基金残高の推移（単位：億円）

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28(6補後)
基金残高	53	53	61	82	86	94	106	0

【参考 2】 平成28年度当初予算（骨格）編成後の基金推移（単位：億円）

	H28当初後 残高①	4月補正 取崩し②	5月補正 取崩し③	6月補正 取崩し④ (冒頭提案)	6月補正 取崩し⑤ (追加提案)	残高 ①-②-③ -④-⑤
財政調整用4基金	258	0	5	137	117	0
災害基金	20	18	2			0
災害救助基金	6	6				0

※ 今回の追加提案により、財政調整用4基金の残高は枯渇しました。

したがって、今後も必要となる復旧・復興への対応や、9月補正予算以降に予算計上を先送りしている予算への対応のためには、復旧・復興のための国による絶大な財政支援がなければ、熊本の復興・復旧は成し遂げられません。

そのため、国に対しては、立法化を含めた特別な財政措置を、引き続き、要望していきます。